

第19期 株主通信

2018年4月1日 >> 2019年3月31日



株主の皆様へ

「アデック木目」
53F メープル



株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第19期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）における営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

代表取締役社長

巻野 徹

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国と中国との間の貿易摩擦の影響や英国のEU離脱交渉の動向による世界経済の不確実性及び金融資本市場の変動の影響が懸念され、輸出や生産の一部が弱含んだものの、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな景気回復基調のうちに推移しました。

当社グループの主な事業領域である建設・建材業界では、東京都心部を中心とした再開発事業や、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連工事等により、高水準の建設需要が続いております。

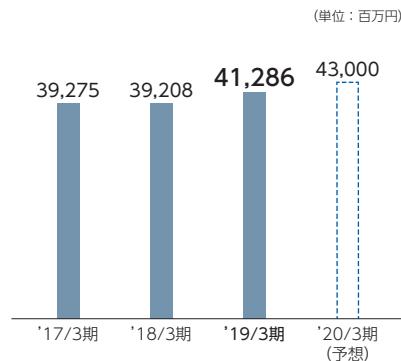
工業製品・エンジニアリング事業領域では、造船業界における国内各造船所の建造隻数は減少傾向が続いておりますが、当社の得意とする冷凍船の需要は堅調に推移しました。また、電力業界では主要な電力構成を占める火力発電所のメンテナンス需要が底堅く推移しました。

このような環境の下、当社グループは「2020中期経営計画（2018年度～2020年度）」に基づき、労働生産性の向上、積極的な開発・投資、事業領域の拡大に取り組み、企業価値の向上に努めてまいりました。その結果、当連結会計年度の売上高は完成工事高19,107百万円を含み41,286百万円（前期比5.3%増収）、営業利益2,656百万円（前期比10.7%増益）、経常利益2,624百万円（前期比18.6%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益1,973百万円（前期比41.2%増益）となりました。

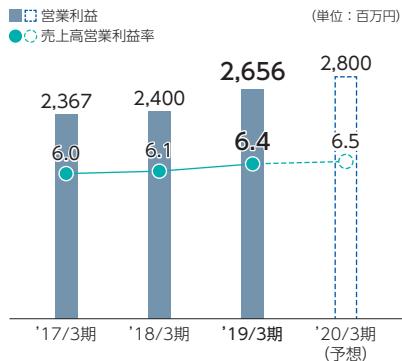
営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト／来期の見通し

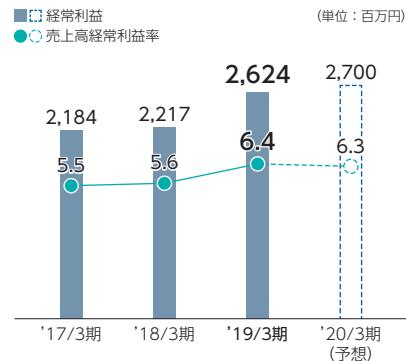
売上高



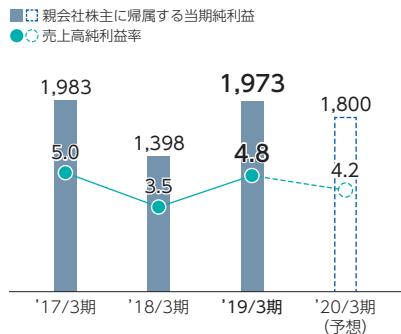
営業利益／売上高営業利益率



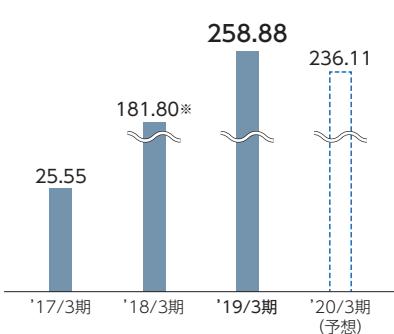
経常利益／売上高経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益 売上高純利益率



1株当たり当期純利益



来期の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	2020年3月期 配当予想
2020年3月期 連結業績予想	430億円 (’19/3期比4.2%増)	28億円 (’19/3期比5.4%増)	27億円 (’19/3期比2.9%増)	18億円 (’19/3期比8.8%減)	1株につき 50円 (’19/3期比15円増)

事業概況

～ 当社グループの製品は日々の暮らしの中で活躍しています ～

建設・建材事業部門

売上高 **18,972** 百万円 (前期比 **9.5** %増)

材料販売

主力商品である けい酸カルシウム板「ハイラック」及び曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジーボード」が国内外の旺盛な需要を受け、前期を上回る好調な出荷状況となりました。また、内装不燃化粧板の出荷は前期並みとなりましたが、施工現場での施工時間を短縮し、廃棄物の量の低減となる、テープのみで施工が可能な新たな工法「スタンドSpeed工法」を開発し、更なる需要を見込んでいます。耐火二層管は、首都圏の再開発施設やオリンピック関連施設向けの出荷が堅調に推移しており、昭和電工建材株式会社との業務提携により首都圏の物流拠点を統合し、更なる配送の合理化による物流費の削減に取り組んでおります。材料販売全体の売上高は増収となりました。

工事

首都圏の再開発事業、全国的に物流、宿泊施設向けの耐火被覆工事は旺盛な工事引き合いが続いており、強みである施工力を活かし、完成工事高は前期を大きく上回りました。当社の内装不燃化粧板を使用した建材工事も好調に推移し、完成工事高は増収となりました。



浅野耐火パイプ



エフジーボード



ハイラック



護免火



スタンドシリーズ



トンネルライト

工業製品・エンジニアリング事業部門 売上高 22,262 百万円 (前期比 2.0%増)

材料販売

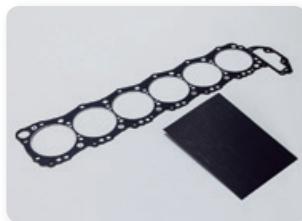
プラント関連では、火力発電所の安定的なメンテナンス需要により、非金属製伸縮継手「APコネクター」の販売が堅調に推移しました。自動車関連は国内の軽四輪車向け等のプレーキライニングは底堅い出荷状況が続いております。産業機械向けライニングは海外を中心に伸ばしました。鉄鋼関連では、国内は首都圏の再開発事業、オリンピック関連施設、民間設備投資の需要を受け堅調に推移し、海外においても主力製品であるステンレスメーカー向け炉内搬送ロール「ディスクロール」が伸ばしました。船舶向け防熱材は建造隻数が弱含むなかにあっても安定した需要を保ち、出荷は前期並みとなりました。材料販売全体の売上高は減収となりました。

工事

プラント向けメンテナンス工事をはじめ、物流倉庫パネル工事、冷凍船等の防熱工事、保温廃材の減容処理工事等、好調な受注環境が続いており、完成工事高は増収となりました。

その他

売上高 50 百万円 (前期比 7.7%増)



セミメタリックガスケットシート



APコネクター



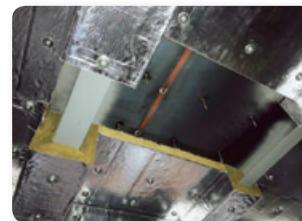
卵形タンク外装工事



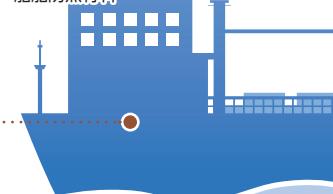
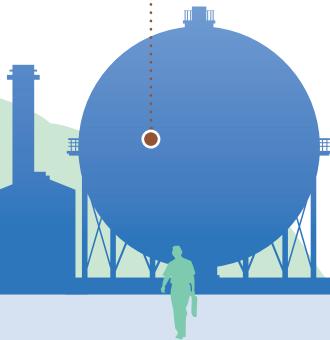
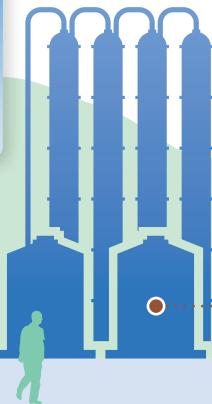
LNG保冷配管工事



ブレーキライニング



船舶防熱材料



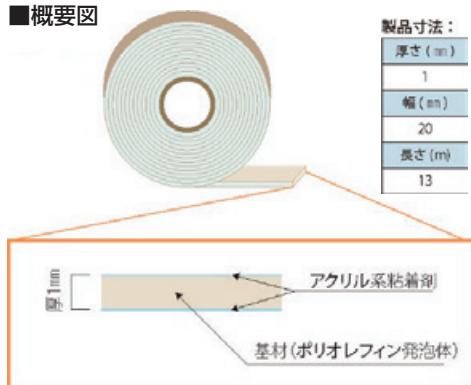
新商品案内

[スタンドSpeed工法開発]

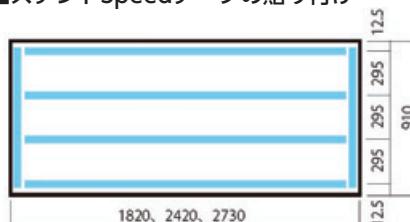
下地材をせっこうボードとし、当社製各種化粧板を特殊接着テープのみで張り付ける省力化工法を開発しました。

簡単な施工で効率化・省力化が図れるとともに、接着剤を使用しないため使用済み接着剤カートリッジなどの廃棄物の低減が可能となり、産業廃棄物の削減につながります。

■概要図



■スタンドSpeedテープの貼り付け



両面接着テープをピッチ300mm以内および幅方向上下に張り付けます。

両面テープ	910×1820	910×2420	910×2730
使用量 (m)	9.0(5.4)	11.4(5.2)	12.6(5.1)

※()内はm当たり

[ロクセラム]「CKインジェクター」 拡販

昨年度より販売を開始した「ロクセラム」および「CKインジェクター」の更なる拡販に注力します。

ロックウール製品「ロクセラム」は船舶不燃性材料の型式承認とJIS A 9504（人造鉱物繊維保温材）、JIS A 6301（吸音材）を取得しています。船舶の一般防熱用途としてだけでなく、発電所、種々のプラント等幅広い分野で断熱材や吸音材としてもご使用いただけます。

バグフィルター式集塵機に取り付けて粉塵の脱塵効果を高める製品「CKインジェクター」も徐々に引合が増え始めました。当社内に実験装置も完成し、客先要求事項等によるデータ検証を踏まえ、最適な仕様をお客様へご提案します。



ロクセラム



CKインジェクター

会社概要／株式の状況

1. 会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	株式会社エーアンドエーマテリアル
住所	横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
設立	1924年3月4日(大正13年)
電話	045-503-5760(代表)
資本金	38億8千9百万円
従業員数	877名(連結) 218名(単体)
子会社	アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 関東浅野パイプ株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪

2. 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株 (1単元 100株)
発行済株式総数	7,759,861株 (自己株式18,139株を除く。)
株主数	4,772名

3. 役員 (2019年6月27日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	巻野 徹
取締役専務執行役員	中村 宏之
取締役専務執行役員	新川 篤志
取締役常務執行役員	侯 雷
取締役常務執行役員	弟子丸 茂明

取締役(社外)	田倉 榮美
取締役(社外)	東海 秀樹
常勤監査役(社外)	毛利 裕
常勤監査役	大和田 彰
監査役(社外)	松井 功

執行役員

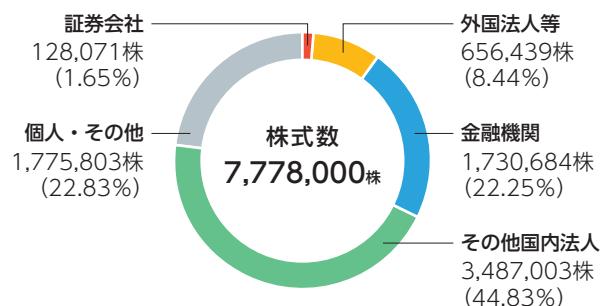
執行役員	来嶋 久雄
執行役員	太見 健志
執行役員	工藤 誠司
執行役員	大島 武人
執行役員	高原 一登

4. 大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
太平洋セメント株式会社	32,915	42.41
MSIP CLIENT SECURITIES	3,471	4.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,785	3.58
明治安田生命保険相互会社	2,313	2.98
株式会社みずほ銀行	2,013	2.59
株式会社三井住友銀行	1,884	2.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,380	1.77
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	1,362	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,017	1.31
株式会社不二商会	855	1.10

(注) 持株比率は、自己株式18,139株を控除して計算しております。

5. 所有者別分布状況 (2019年3月31日現在)



WEBサイトのご紹介

当社では企業活動に関するお知らせや資料などをWEBサイトに公開しており、随時最新版が同サイトで確認できるようになっております。

検索 エーアンドエーマテリアル 検索

<http://www.aa-material.co.jp>



トップページ



IR情報トップ

株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日

3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）

定時株主総会

毎年6月中

単元株式数

100株

株主名簿管理人

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告（<http://www.aa-material.co.jp>）
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法 の変更等)		みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 及び みずほ銀行の本店 及び 全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

AAAM 株式会社 エーアンドエーマテリアル

〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
電話 045 (503) 5760 (代表)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

